

## 【九州事例（福岡）】

## 有明ねっとこむのセキュリティ監視・運用のサービスレベル強化を支援

～マネージド・セキュリティ・サービスの活用で24時間365日の運用体制を実現～

ソフトバンク・テクノロジー株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 阿多 親市、以下、SBT）は株式会社有明ねっとこむ（本社：福岡県大牟田市、代表取締役 納富 和由紀、以下、有明ねっとこむ）に「マネージド・セキュリティ・サービス」（以下「MSS」）を提供しました。有明ねっとこむは、MSSの活用により技術者の負荷を軽減しながら、24時間365日の運用体制でのアラートの調査・解析の提供を実現しました。これにより有明ねっとこむのお客様に対して、SBTと有明ねっとこむの二重チェックによる高品質なセキュリティサービスの提供が可能となりました。

有明ねっとこむは官公庁のお客様へセキュリティ製品を導入し、緊急時を除いた営業時間内での運用・監視を提供していました。しかしアラートを検知した場合、全てのアラートに対して危険度を把握する調査を行う必要があり、また重大なアラートにおいては最優先での対処が必要となるため、運用・監視を行う技術者への負荷と、他業務への影響が懸念されていました。またお客様のセキュリティレベルの向上には営業時間外でのサービス提供が必要と感じ、今回 SBT の MSS の利用を決定しました。

MSS を活用することで、検知したアラートの最初の調査・解析や、明らかに対応が不要であったアラートの調査といった、アラート検知時における技術者の負荷を軽減しながらも、24時間365日の運用体制でのサービス提供が実現されました。また調査が必要なアラートに対しては SBT との二重チェックを行う体制が確立され、より高品質なセキュリティサービスの提供が可能となりました。さらに MSS から出された調査結果レポートを活用することで、お客様へより早い報告が可能となりました。

今後、有明ねっとこむは MSS の取り扱いを開始します。SBT と有明ねっとこむは両社で、地場の官公庁や企業をはじめ、九州全体のセキュリティレベルの向上にむけて高品質なセキュリティサービスの提供をしてまいります。

■有明ねっとこむの会社概要および事例の詳細についてはこちら

<https://www.softbanktech.jp/case/list/ariake/>

■マネージド・セキュリティ・サービスについて

マネージド・セキュリティ・サービスは、サイバーセキュリティの専門家であるセキュリティアナリストが24時間365日、SBTの自社セキュリティ監視センターに常駐し、お客様のセキュリティシステムの適切なチューニングと、より高いレベルへの改善活動による運用・監視を実施します。

<https://www.softbanktech.jp/service/list/managed-security-service/>

報道関係者様向け  
お問い合わせ窓口

ソフトバンク・テクノロジー株式会社 コーポレートコミュニケーショングループ（吉田、與儀）

TEL：03-6892-3063 / Email：[sbt-pr@tech.softbank.co.jp](mailto:sbt-pr@tech.softbank.co.jp)